

収入額減少の申告書

1. 主たる生計維持者の情報

氏名		生年月日	年 月 日
----	--	------	-------

※ 主たる生計維持者は原則として世帯主です。ただし、収入・所得状況から総合的に判断し、その世帯の生計を主に維持していると認められる場合には世帯主以外のかたとします。

2. 主たる生計維持者の直近2か月の収入額

減収見込みの収入の種類 (※該当する収入に「○」)		給与		事業(営業)		事業(農業)		不動産
令和 年 月分 収入実績額	A	円	令和 年 月分 収入実績額	B	円			

直近2か月の収入の平均額 $([A+B] \div 2)$ (※100円未満は切捨て)	C	円
---	---	---

- ※ 3割以上減少見込みの収入が複数種類ある場合は、収入の種類ごとに申告書を作成してください。
- ※ 直近2か月の収入額を証明する書類(給与明細、月次試算表、売上台帳などの写し)を添付してください。
- ※ 事業等を廃止又は、勤務先を解雇された場合は、収入があった最後の月及びその前月の収入額をA・Bに記載し、収入額を証明する書類を添付してください。また、事業等を廃止したことを証明するものの写し又は、退職を証明するものの写しも添付してください。

3. 令和4年中の収入見込み額

減収見込みの収入について、令和4年中(1月~12月)の収入見込み額	D	円
-----------------------------------	---	---

令和4年中の収入見込み額(D)の月平均額 $(D \div 12)$ (※100円未満は切捨て)	E	円
---	---	---

新型コロナウイルス感染症の影響による勤務先の解雇、事業等の廃止があった場合には右欄に退職日又は廃止日を記入し、証明書を添付してください。	令和 年 月 日
--	----------

収入を得ている仕事の概要と令和4年中の収入が減少すると見込む理由(※枠が足りない場合には本申請書の裏面に記載してください。)

- ※ 減収見込みの収入について、保険金、損害賠償等により補填される金額がある場合には、令和4年中(1月~12月)の収入見込み額(D)に、当該補填される金額も含めてください(ただし、国や都道府県から支給される各種給付金等(月次支援金、失業手当等)は含めない)。

4. 減収割合

上のA~Eで記載した減収見込みの収入について、前年(令和3年1月~12月)の収入実績額(国や都道府県からの各種給付金(月次支援金や協力金等)は除いてください) ※確定申告書、源泉徴収票などを基に記入してください	F	円
--	---	---

前年(令和3年1月~12月)に受給した国や都道府県からの各種給付金(月次支援金や協力金等)の額(※ない場合には空欄)	G	円
--	---	---

減収割合 $([1 - (D \div F)] \times 100)$ (※小数点第2位以下切捨て)	H	%
---	---	---

※ 減収割合(H)が30%未満の場合には減免の対象にはなりません。

収入を得ている仕事の概要と令和4年中の収入が減少すると見込む理由（※表面に記載できない場合にのみ記載。）